愛媛県出資法人経営評価指針に基づく経営評価結果

愛媛県出資法人経営評価専門委員会

1 平成27年度経営評価の進め方

「愛媛県出資法人経営評価指針」(以下「指針」という。)に基づき、経営評価検証シートをもとに、22の出資法人及び県所管課による自己点検評価(1次評価)を踏まえ、当委員会による外部評価(2次評価)を実施した。

(1) 重点経営評価法人の選定

1 次評価の結果を基に重点的に経営評価を行う法人を選定し、出資法人及び県所管課に対して現地調査・ヒアリングを実施した。

(2) その他協議事項

- 直近5年間のうち3期以上赤字を計上し、かつ直近5年で純資産が減少した法人(6 法人)には、28年度中に中長期的経営計画の策定を求める。
- 県職員の派遣又は兼務がある法人(4法人)には、28年度中に県派遣職員等の適正 化の検討を求める。

《検討の経過》

実施日・期間	内容	協議事項等			
平成 27 年 6~7月	出資法人・県所管課による1次評価の実施				
	第1回経営評価専門委員会	・27 年度の進め方協議 ・1 次評価結果について			
11月5日	第1回打合せ会	・ヒアリング対象法人の選定等について ・中長期的経営計画及び県派遣職員適正 化計画について			
12月14日	第1回ヒアリング	(一財) 愛媛県廃棄物処理センター (公財) 伊方原子力広報センター (公財) えひめ農林漁業振興機構			
10 日 07 日	第2回ヒアリング	(公財)愛媛県動物園協会			
12月27日	第2回打合せ会	・県出資法人の中長期的経営計画の策定について			
平成 28 年 2月12日	第2回経営評価専門委員会	・2次評価の審議			
3月	・2 次評価及び評価期間総括の公表				

2 基本的取組事項

- (1) 出資法人の自主性・自律性の向上
 - ① 経営基盤の充実・強化 ⇒ 赤字法人 3 法人増、赤字額約 245.7%増(26 年度決算)
 - 単年度赤字額が1千万円を超える法人は2法人(25年度に同じ)。

年 度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	増減(H25⇒26)
赤字法人数	10 法人	5 法人	6 法人	9法人	+3 法人
赤字額	96,377	43,647	31,569	109,134	77,565 千円
	千円	千円	千円	千円	(245.7%増)

② 役職員数及び給与制度の見直し ⇒ 役員は6.4%増、職員は1.5%増

年 度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	増減(H25⇒26)
役員数	308 人	276 人	255 人	249 人	△6 人 (2.4%減)
職員数	735 人	717人	712 人	723 人	+11 人 (1.5 %増)

(2) 県の関与の適正化

① 財政的な関与の見直し ⇒ 県補助金・負担金・委託金は 0.7%減

	年 度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	増減(H25⇒26)
	県 補 助 金	県補助金 有担金 750 百万円	369 百万円	386 百万円	422 百万円	+36 百万円
	負担金					(9.3%増)
	III T. Z.VIVI O FOO	0.500.77.	0 F01 FT	2,866 百万円	2,805 百万円	△61 百万円
	県委託料	2,528 百万円	2,521 百万円			(2.1%減)
	計	2 270 五工川	2 200 ETII	2 252 五五田	3, 227 百万円	△25 百万円
	ĦΤ	3, 278 百万円	2,890 百万円	3, 252 百万円		(0.7%減)

② 人的関与の見直し ⇒ <u>県職員派遣は3名減(8.3%減)</u> 県OB役職員は3名増(6.2%増)

- 県派遣職員は、えひめ産業振興財団で1人増、土地開発公社で4人減
- 県OB職員は、えひめ農林漁業振興機構で3人増、社会福祉事業団で1人減、 愛媛県土地開発公社で1人増

年 度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	増減(H25⇒26)
県派遣職員数	33 人	34 人	36 人	33 人	△3 人 (8.3%減)
県退職者数	47 人	48 人	48 人	51 人	+ 3 人 (6.2%増)

(3) 法人情報等の積極的な開示等 ⇒ 法人ホームページ開設率 95% (21 法人/22 法人)

○ 1法人を除き開設済み。